

臨床診断学

【Clinical Pathognomy】

担当責任者 共用試験・教育小委員会委員長

ねらい

臨床診断学実習は、医療面接や身体診察法などの基本的かつ実際の診察診断に関する知識を深め、臨床実習に必要な基本的臨床能力を習得する事を目標とする。

基本的な臨床技能、即ち、医療面接や身体診察法、その記録法を習得するには、講義のみならず、視聴覚機材を用いた学習、相手を要するロールプレーなどを反復実践する。また、少人数のグループに対する教員の直接指導によるチュートリアル方略で実習が行われる。

臨床診断学の終了後には、診療参加型臨床実習前客観的臨床能力試験「OSCE」(objective structured clinical examination)を受験する。OSCEでは、標準模擬患者によって基本的臨床技能の実践や医師患者関係が評価される。共用試験である「OSCE」及び、臨床基礎試験として実施する知識技能を問う「CBT」(computer-based testing)の双方に合格することにより、診療参加型臨床実習への参加が認められる。しかし、臨床診断学の最終目標は、OSCEやCBTの合格の先にある臨床実習、さらに医師になった際の実地臨床に必要な基本的臨床能力を習得する事である。

学修目標

1. 医療面接に適切な環境を作ることができる。(IV-1)
2. よい医師-患者関係を構築することができる。(VI-1, VI-2)
3. ロールプレイや模擬患者を利用して、医療面接のスキルが実践できる。(IV-1, VI-1, VI-2)
4. よい病歴と不十分な病歴を判別できる。問題点を認識し解決方法を考えることができる。(IV-3, IV-4)
5. 現病歴などの病歴聴取と記載ができる。(IV-3, IV-4)
6. バイタルサインや各種身体診察(理学所見)の実践ができる。(II-6, IV-4)
7. 臨床検査とくに血液・尿・便などの基礎的検査の必要性の説明や結果の解釈ができる。(II-5, II-6)

事前事後学習の方法

1. 医学系OSCE受験者向け配信動画を視聴
2. 実習後にも再度、医学系OSCE受験者向け配信動画の視聴、指導内容の復習

成績評価方法・基準

1. 出席状況、受講態度等により総合的に評価する。3/4以上の出席で共用試験OSCEの受験資格を得る。
2. 共用試験については、医療系大学間共用試験実施評価機構で定められた全国統一の到達基準により評価される。

○教科書

「診療参加型臨床実習に必要とされる技能と態度についての学修・評価項目」(医療系大学間共用試験実施評価機構)

「共用試験ガイドブック」(医療系大学間共用試験実施評価機構)

「医学系OSCE受験者向け配信動画」(医療系大学間共用試験実施評価機構)

○参考書

伴信太郎 「基礎的身体診察法」(VTR)全5巻 (メディカル情報センター)

メディカルインタビュー Cohen-Cloe SA, 監修 飯島克巳ほか (メディカル・サイエンス・インターナショナル)

医療面接の基本 津田 司 監修 日経メディカル (日経BP社)

フィジカルアセスメントのための診断学教育ビデオシリーズ 全10巻 by Donald W. Novey

小児診断学ビデオプログラム 全4巻 by Walter Tunnessen (日本語訳)

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.10.3	木	3・4	オリエンテーション					委員長
10.3	木	5～8	診療録の記載の仕方(POS、problem list)および演習	CS	02	01	05,03	医学教育担当教員 山本 幸代
10.4	金	1～4	医療面接(患者へのアプローチ)VTR、解説 他	CS	01	01	01	医学概論 石丸 知宏
10.4	金	5～8	医療面接の進め方、取り方、実習	CS	01	01	02	医学概論 石丸 知宏
10.7	月	1～4	神経系の診かた(VTR、解説、実習)	CS	01	02	05	神経内科学 大成 圭子
10.8	火	1・2	精神障害者の診かた	CS	01	01	01,02	精神医学 吉村 玲児
10.8	火	3・4	心療内科患者の診かた	CS	01	02	01	神経内科学 兒玉 直樹
10.9	水	2	外性器の診かた(解説)	PS	02	09 10	05 05	泌尿器科学 高場 智久
10.9	水	3・4	バイタルサインの取り方(VTRと解説)	CS	01	02	03	第1内科学 宮川 一平
10.9	水	5～7	バイタルサインの取り方(実習)	CS	01	02	03	第1内科学 宮川 一平
10.10	木	1～4	神経系の診かた(VTR、解説、実習)	CS	01	02	05	神経内科学 足立 弘明
10.10	木	5～8	神経系の診かた(実習)	CS	01	02	05	神経内科学 足立 弘明
10.11	金	1～8	救命医学(VTR、解説、実習)	CS	03	03	01,02	救急・集中治療医学
10.15	火	4～8	腹部の診かた(講義と実習)	CS	01	02	05,06	第3内科学 久米 恵一郎
10.16	水	3・4	四肢脊椎の診かた (VTR、解説)	PS	02	05	01-05	整形外科学 嵐 智哉
10.16	水	5～8	外科基本手技(VTRと解説)、実習	CS	03	02	01	第1外科学 山内 潤身
10.17	木	1～4	心臓・血管系の診かた(VTR、解説)	CS	01	02	05	第2内科学 荻ノ沢 泰司
10.17	木	5～8	心臓・血管系の診かた(実習)	CS	01	02	05	第2内科学 荻ノ沢 泰司
10.18	金	5～8	バイタルサインの取り方(実習)	CS	01	02	03	第1内科学 宮川 一平
10.21	月	1～4	肺・胸郭の診かた(解説)、実習	CS	01	02	01-05	呼吸器内科学 矢寺 和博
10.22	火	1～4	小児科の身体診察(解説)	CS	01	02	01,02, 05,06	小児科学 齋藤 玲子
10.22	火	5～8	小児科の医療面接(解説、実習)	CS	01	01	01-03	小児科学 齋藤 玲子
10.23	水	1	頭頸部の診かた(講義)	CS	01	02	05	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 河口 倫太郎
10.23	水	2～4	頭頸部の診かた(実習)	CS	01	02	06	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 河口 倫太郎
10.24	木	1～4	採血の仕方(講義、実習)	CS	03	02	01	医学教育担当教員 山本 幸代
10.24	木	5～7	感染対策(講義・実習)	CS	05	04	01-03	第2外科学 本多 陽平
10.25	金	1～8	救命医学(VTR、解説、実習)	CS	03	03	01,02	救急・集中治療医学
10.28	月	3・4	医療面接のまとめと対策	CS	01	02	06	医学概論 石丸 知宏
10.28	月	5・6	産婦人科の診かた	PS	02	10	03	産科婦人科学 吉野 潔
10.28	月	7	乳腺・腋窩の診かた(VTR、解説、実習)	PS	03	04	17	第2外科学 田嶋 裕子
10.29	火	3・4	OSCE オリエンテーション					医学教育担当教員 山本 幸代
10.29	火	5～8	身体診察(頭頸部、胸部、神経系、腹部、外科、救急)解説	CS	01	02	01-06	共用試験・教育小委員会
10.30	水	1～8	身体診察(頭頸部、胸部、神経系、腹部、外科、救急)実習	CS	01	02	01-06	共用試験・教育小委員会
10.31	木	1～8	身体診察(頭頸部、胸部、神経系、腹部、外科、救急)解説	CS	01	02	01-06	共用試験・教育小委員会
11.6	水	1～8	OSCE 本試験					委員長
11.7	木	1～5	OSCE 本試験					委員長
11.7	木	6～8	OSCE 講評・CBT事前説明					医学教育担当教員・情報管理セン ター・医学教育改革推進セン ター 山本 幸代・大谷 誠・野口 俊介